

東京都立八王子東高等学校後援会設立趣意書

謹啓 皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

東京都立八王子東高等学校は昭和五十一年に開校し本年で丁度三十年目を迎えました。これまで、地域社会からの信頼と期待に応え、充実した教育活動を展開してまいりました。その甲斐あり、現在都立高等学校ではトップレベルの進学実績を誇り、全国的にも八王子東の校名が知れ渡るようになつております。長年の努力と実績を認められ、平成十三年に進学指導重点校として東京都教育委員会より指定され、国公立・難関私立大学への進学校としての使命を再び確認されました。また、生徒の自主性自立性を高める課外活動、クラブ活動にも充実したものがあり、その成果はしらかし祭（文化祭、体育祭）、各種大会成績などに現れております。このように、八王子東の伝統も徐々に形成され、それが世に認められるようになってきたと感じております。

しかしながら、八王子東高等学校を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。例えば、十五歳人口の減少や学区制廃止による高等学校間生徒獲得競争の激化、そして東京都教育予算の削減などであります。今までも、同窓会や保護者による支援がなかつた訳ではありませんが、様々な制約から十分に機能することはできませんでした。

そこで、今後も継続的に八王子東から優れた人材を送り出すため、その教育活動、課外活動を物心両面で支援・援助する自発的組織として「後援会」を設立したいと存じます。

在校生の保護者の方々、同窓生およびその保護者の方々、その他広く八王子東高等学校の教育にご関心をお寄せくださっている地域の皆様には、趣旨をご理解いただき、なにとぞ、『後援会』設立にご賛同を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

敬具

平成十八年一月吉日

東京都立八王子東高等学校後援会設立発起人一同